

鞍手町小規模企業等振興審議会専門部会の審議経過（第1～2回）

○**第1回目の専門部会** 平成30年5月28日(月)15:00～ くらじの郷 多目的室AB

<主な審議内容>

◇鞍手町の商工業の現状と課題を基本としながら審議を進める。

- ・鞍手町において振興すべき企業について。(小規模企業者か中小企業者か)
- ・振興条例の内容や企業の活性化計画の基本方針及びその計画期間について。
- ・事業者が求めるものは何か。それらに沿った支援メニューを構築するための方策について。

<意見の要約>

◇各委員から出された意見の要約は以下のとおり。

- ・企業の実態分析が不十分である。特に中小企業の分析が必要では。
- ・行政はどこに視点をあてているのか、目指すものは何なのかを明確すべき。
- ・条例や支援メニューのひな形をある程度示さなければ、意見が出しにくい。
- ・事業者ニーズの把握のため、具体的な支援メニューを示したアンケート調査などを行うべき。

○第2回目の専門部会

平成30年6月21日(木)10:00～ 鞍手町役場 議事堂

<審議の概要>

◇第1回の専門部会が出された意見をもとに作成された資料に基づき具体的な審議を進める。

- ・鞍手町において振興すべき企業について。(小規模企業者か中小企業者か)
- ・経営発達支援計画(経済動向調査)の報告について。
- ・アンケート調査について。(件数、対象、内容をどうするか)
- ・企業の活性化にかかる振興施策(案)について。(どういう施策にするか)
- ・企業の活性化にかかる基本条例(案)について。

※新たに作成した資料

- ・鞍手町の商工業について(参考資料2)
- ・経営発達支援計画報告書)
- ・振興施策(案)
- ・基本条例(案)

<意見の要約>

◇各委員から出された意見の要約は以下のとおり。

- ・中小企業者あつての小規模企業者という考え方もある。中小企業を振興の対象とすべきではないか。
- ・アンケート調査を実施すべき。(既調査済み50件と併せて新たに40件をヒアリング方式で実施予定)
- ・事業者は融資制度の拡充及び円滑な融資を希望しているが金融機関として対応は可能か。
- ・振興施策の中に、くらて学園やくらてブロックチェーンビレッジなどを活用した施策を取り入れてはどうか。
- ・創業時から経営が軌道に乗るまでの伴走型支援を取り入れるべきでは。経営の持続率が向上する。
- ・国や県が行っている企業支援施策との調整が必要では。(重複しないように)